

インド共和国のNational Maritime Foundation (NMF) と 研究交流等に関する覚書を締結

一般財団法人運輸総合研究所は、2025年10月3日に、インド共和国のNational Maritime Foundation (以下「NMF」という。) と、5年間の研究交流等協力活動に関する了解覚書（以下「MOU」という。）を締結し、その署名式をインド共和国ニューデリーのNMF会議室にて開催しました。

NMFは、2005年にインドで最初に設立された非政府組織の海洋シンクタンクであり、急速な経済成長、巨大な人口と市場、そしてグローバル・サウスの中心国として、グローバル・パワーへと発展するインドにおいて、政府と連携しながら、交通運輸、観光を含むあらゆる海洋分野の事項について、政策提言を行うため、独立した政策研究を行っています。

当研究所がNMFとの間で研究交流及び共同研究活動を促進していくことは、交通運輸及び観光に焦点を当てた、インド太平洋地域の海洋分野の発展に寄与するだけでなく、世界の海洋分野の発展にも貢献するものと考えています。このため、5年間のMOUを締結し、2つの研究機関の間で研究交流等を促進していくことといたしました。

なお、運輸総合研究所は、ガティ・シャクティ・ヴィシュワヴィディヤラヤ (GSV、インド共和国鉄道省付属の中央大学) と2024年8月にMOUを締結しており、今般のNMFとのMOUの締結により、日本・インド間の交通運輸及び観光を網羅する協力体制が構築されることになります。

【締結式の写真】



(各写真左から) NMF チャウハン理事長、運輸総合研究所 宿利正史会長



(写真左から) NMF カプール研究助手、同 シャルマ理事代理、同 ベディ専務理事、同 チャウハン理事長、運輸総合研究所 宿利正史会長、同 山腰俊博主席研究員・国際部長、運輸総合研究所アセアン・インド地域事務所 富田晃弘主任研究員・次長